

国鉄改革完遂！  
当たり前の労働運動  
を前進させよう！

J R  
東海労

静岡

J R 東海労働組合静岡地方本部  
静岡市葵区黒金町 68  
NTT 054-284-3608  
FAX 054-283-6365  
発行責任者 山本繁明  
2011年 5月16日 No.22

# 浜岡原発全停止

5月14日、中部電力は浜岡原子力発電所で運転中だった4号機、5号機の原子炉燃料体への制御棒挿入を完了し、発電を停止させました。すでに運転を終了させていた1、2号機、点検中だった3号機、そして4、5号機の停止をもって、原子力による発電をストップしました。ところで、1号機は01年に原子炉漏水事故、2号機は04年に定期検査で停止、耐震補強が困難として廃炉が決定していました。近年は、東海地震による原発災害が想定されると指摘を受け、運転差し止め訴訟も起こされ、10年には多くの点検漏れが発覚していました。停止させて当然の状況でした。

浜岡原発を停止させるために、良識ある多くの人々のこの間の努力がありました。福島第一原発事故以降も、脱原発の方策を求めて講演会や学習会の開催、行政や電力会社への度重ねての要請行動、県内での大規模な市民集会、地元住民へ向けての活動、全国規模で署名活動などが展開されてきました。管首相の政治判断による中電への要請という背景には、このような大きな大衆行動があったのです。私たちも情報「JR東海労静岡」などで、原発の危険性や実態を明らかにしてきました。

「止まればそれでいいってものでもないだろう」という声があります。そのとおりです。中長期的な津波対策というまやかしによる運転再開をさせてはいけません。原発の問題性をさらに暴露し、浜岡原発全機と全国の原発の廃炉を共にめざそうではありませんか！

**原発は止められる！ 廃炉を実現させよう！！**